第3回　新城市総合計画審議会会議録

日　時：令和８年２月１８日（水）　１８時００分から２０時１０分まで
場　所：新城市役所　本庁舎４階　会議室４－１
出席者：委員１２名　事務局５名

次第
　１　会長あいさつ
　２　審議会委員の紹介（新たに審議会委員に就任された方、前回欠席された方）
　３　協議事項
　　・市民満足度調査結果報告書について
　４　その他（事務連絡等）

【審議会内容】
　１　会長あいさつ
　２　審議会委員の紹介
　　・伊藤委員、横山委員
　３　協議事項
　　・市民満足度調査結果報告書について
　　　（事務局説明）
　　　・配布資料及び市民満足度調査結果報告書について
　　　・分野別満足度比較表について

●満足度調査結果報告書について
（委員より意見・質疑）
▶ 市民の意識を高める意味でも、市民にこのような調査に関わってもらう工夫が必要と感じる。
▶ 調査時期を改めたり、調査期間の延長をすればアンケートの回収率は上がるのではないか。

（事務局回答）
・ 調査時期については一長一短があると考える。調査期間は前回と同期間であった。期間後半にかけては回収数がかなり少なくなったこともあるので適正だと考える。また、調査の回答数をもって統計的にも有効な調査といえる。

（委員より意見・質疑）
▶ 調査の問１３において、子どもが持てない理由として経済的負担が最も多くなっている。どのように経済的負担を減らしていくのかを教えてほしい。

（事務局回答）
・そういった課題を把握するための調査になるので、解決策は今後の総合計画やそれぞれの計画で検討していくものである。

●分野別満足度比較表について
A 福祉・健康分野
（委員より意見・質疑）
▶ 新城市が費用をかけて新たに施設を作らなくても、豊川市などと広域連携して施設を相互利用する形も考えられる。
市民とのコミュニケーションとしてこのアンケートが使われるといい。
▶ 市民病院の診療科の現状はいかがか。令和３年調査時から減っていたりするのか。産婦人科は整備しないのか。
（事務局回答）
・一通りの診療科はあるが、市内で出産ができる産婦人科がない。人員としてもお産に対応できる体制ではない。

B 教育・文化・生涯学習分野
（委員より意見）
▶ 新聞に市役所職員がなじみのないスポーツで世界３位の記事がでていた。そういったスポーツを新城市のものとして広めていくこともありかと思う。
▶ フリーコメントのなかに、廃校になるような学校を整備することが経費の無駄遣いになるという意見があるが、学校がなくなる地区はどんどん衰退していってしまう。市全体として広く考えて学校の整備を検討していってほしい。

C 生活・環境分野
（委員より意見・質疑）
▶ 市内のタクシーが夜９時までしかない。夜間の飲食店の売り上げに影響を与えているほか、駅から帰宅の際に利用したい方もいると思われる。次期計画ではその辺りを踏まえた内容にしていただきたい。
▶ 「通学や生活の足としての公共交通機関等の充実」の満足度がかなり低い。Ｓバス等を利用して登下校する子どももいる。登下校では熱中症も考えられるので遠くから通う子供たちが安全に通える交通手段を考えることが喫緊の課題でそれを解決することが満足度向上につながると考えるがいかがか。
（事務局回答）
・学校の時間割に合った公共交通がないので調整が難しいなかで教育

部局と公共交通担当課で取り組んできている。委員からも教育委員会へ課題として出していただければと思う。かつては電車通学であったが現在はバス通学となっている地区もあるなどサービスは充実してきているが、そのサービスが一般化してきたときに次の一手がないことで満足度の向上につながっていないことも考えられる。
作手地区の満足度が高い要因としてはデマンド運行を始めたことが可能性として考えられる。今後、鳳来地区にも広げていく方向がある。高齢者の足の確保面でいくと有効と思われる。

D 安全・安心対策分野

（委員より意見）

▶この度道路交通法が厳しくなったが、外国人技能実習生に自転車のルールが伝わっているか心配に感じている。外国人向けの安全教育を市か警察で実施してもらえないか、計画にも記載していただきたい。

E 産業・経済・都市基盤分野

（委員より意見）

▶ 市役所に農業振興対策室があるが市内全域での十分な連携、対応がとれていないと感じる。新規就農対応を含めて、市、ＪＡ、農業委員会の横の連携機能整備を市の計画に盛り込んで対策を考えてほしい。

▶ 農業においては人的部分を充実していかないと取組が難しい。市として圃場の拡幅を進めていってほしい。新規就農については、初期投資が大きく採算が合わないことに加え、民間企業の採用再開により農業に人が集まらない状況もある。また、条件がより良い他地域で就農する傾向がある。市には国とは別に上乗せ補助金のような支援をお願いしたい。スマート農業も進めていかなければならないが、機械が高額であるため、市で補助をお願いしたい。

▶ 第２次産業における企業の課題は人材不足。外国人や女性、高齢者が同じように働ける環境づくりが必要と感じており、従業員待遇などの助成金があると良い。

▶ 観光協会では毎週１回ＳＮＳでの情報発信を心がけている。市ＳＮＳでもデータが取れてきていると思うので、どういった発信が有効かすり合わせをしていけたらと思う。

F 総合的分野

（委員より意見）

▶ 自治区が開始して 10 年が経ち、マンネリ化してきているように感じている。地域活動交付金も手を挙げる方が減っている。自治区間で地域差があり、10 地区の連携が見えてこない。作手地区においては自

治区制度ができたことで元気になり、まとまったと感じる。

- 自治区制度自体が一朝一夕で効果があるものではなく時間をかけていくものだと思う。地域ごとに効果がバラバラという意見がある。自治区ごとに提案が出てこないことには実施されないので差が出てくるものではあるが、自治区制度はさらなる検討が必要ではないかと感じている。

4　その他

（事務局説明）

①議事録署名について

②後期基本計画策定に係るスケジュールについて

上記を第３回新城市総合計画審議会の会議録として確認した。

署名

署名